

2. 講演

(1) 基調講演

「歴史に学び未来世代に贈る母子健康手帳」

日本 WHO 協会理事長・大阪大学名誉教授

中村 安秀 先生

2. 講演

(1) 基調講演「歴史に学び未来世代に贈る母子健康手帳」

日本 WHO 協会理事長・大阪大学名誉教授 中村 安秀 先生



講師略歴

- ・1977年東京大学医学部卒業。小児科医。
- ・都立府中病院小児科などを経験したのち、国際協力機構（JICA 専門家：インドネシア）、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR：アフガニスタン難民医療担当官）など途上国の保健医療活動に取り組む。東京大学小児科講師、ハーバード大学公衆衛生大学院研究員、大阪大学大学院人間科学研究科教授などを経て、現在、日本 WHO 協会理事長・大阪大学名誉教授。
- ・国際母子手帳委員会代表、ファイザーヘルスリサーチ振興財団理事長などを務める。
- ・母子手帳を海外に広めた功績により 2015 年に第 43 回医療功労賞を受賞。2021 年 11 月にニューズウィーク日本版で『世界に貢献する日本人 30』に選出される。『海をわたった母子手帳』（旬報社、2021）、『地域保健の原点を探る』（杏林書院、2018）など著書多数。どこの国にいても子どもがいちばん好き。

講演抄録

妊娠・出産・子どもの健康記録が一冊にまとめられていることと、保護者が手元に保管できる形態であることを兼ね備えた母子健康手帳は、戦後の物資のない時代の創意と工夫に満ちた「発明」であった。その後、2018年の世界医師会における声明、世界保健機関（WHO）による家庭用健康記録に関するガイドラインなどが作られ、いまではアジアやアフリカなど世界 50 か国以上で母子健康手帳が開発されている。

母子健康手帳は DEI（多様性、公平性、包摂）の原則を保健医療ケアに取り込む機能をもつ。低出生体重児とその家族を支えるリトルベビーハンドブックは、だれひとり取り残さない母子健康手帳のサブ・ブックとして大きな役割を担う、すばらしい実践である。

日本の先達が築いた歴史に学び、世界各地の実践と経験に学び、プラネタリーヘルス（地球の健康）に留意して、長期的な未来への展望を拓く 22 世紀にも通用する母子健康手帳を創造していきたい！

日医総研「母子健康手帳フォーラム」 歴史に学び未来世代に贈る母子健康手帳 2023年10月26日



JICA母子保健プロジェクトの
専門家として、パレスチナ
西岸地区を訪問（2007年）



中村安秀

公益社団法人日本WHO協会 理事長
(大阪大学名誉教授・国立看護大学校特任教授)

パレスチナ母子手帳15周年の歩み記念式典 (2023年6月)

日本・UNRWA(国連パレスチナ難民救済事業機関)70周年、母子手帳のUNRWA活動地域への導入15周年を記念したイベント

現地と日本を結び、母子手帳を使っているパレスチナ人と日本人の母親が、オンラインで楽しく語り合った

主催: UNRWA

共催: 国際協力機構(JICA)

後援: 国際母子手帳委員会、日本WHO協会

母子手帳関連イベント@ガザ(2023/6/6)
ご報告

🕒 2023.7.24 🕒 2023.7.24

#難民支援 #医療支援 #ブログ



<https://www.unrwa.org/japan70th/blog/mcchhandbookevent/>

パレスチナの子どもたち



JICA母子保健プロジェクトの専門家として、パレスチナ西岸地区を訪問。ジェリコ市の病院、母子センターを視察（2007年）



世界保健機関（WHO）とは

【設立】1948年4月7日

【WHO憲章:健康の定義】

「健康とは、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます」(日本WHO協会訳)

【WHO憲章:健康は平和の礎】

世界中すべての人々が健康であることは、平和と安全を達成するための基礎である

The health of all peoples is fundamental to attaining peace and security



天然痘の記念碑（WHO・ジュネーブ）

多くの国や人びとの努力で天然痘ウイルスによる病気を地球上からなくすことに成功した（1980年）。そのときのWHO天然痘対策本部長が、蟻田功先生だった。

本日の流れ

1. 自己紹介をかねて
インドネシアで保健ボランティアから学んだプライマリヘルスケア (PHC)
2. 日本が「発明」した母子健康手帳
貧しさのなかで生まれた知恵と工夫
3. 母子健康手帳はミラクルです！
海外に広がり、海外から学ぶ
4. SDGs (持続可能な開発目標) を超えて
歴史空間的対話と地球の健康 (プラネタリーヘルス) の世界観

インドネシア・ティンギ・ラジャ村 (1986-88) JICA北スマトラ州地域保健向上プロジェクト



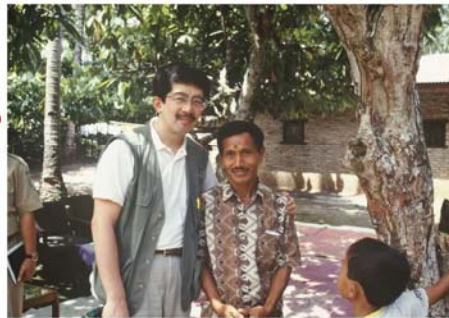
ヘルス・ボランティアのつづやき

「今まで、この村では、小さい赤ちゃんがいっぱい死んでいった。子どもたちが健康で、コミュニティの人が安心して暮らせるようにするためには、行政が何かしてくれるのを待つのではなく、コミュニティの人間ががんばらなきゃいけないんじゃないか。」

(ティンギ・ラジャ村のボランティア・リーダー)

経済的には豊かではないが、
できることから自分たちで始める
「コミュニティの自助自立」の精神。
プライマリヘルスケア(PHC)の
真髄を村の保健ボランティアたち
から教えてもらった！

中村安秀. 現代インドネシアを知るための
60章(村井吉敬ら編著)2013年 明石書店



1986年、インドネシア
には、まだ母子手帳は
存在してなかった
(JICA北スマトラ州地域保健
向上プロジェクト)

母子手帳があればありがたい
と痛感した個人的な体験



インドネシア版母子手帳の開始(1994年)



日本の母子手帳の翻訳はしない。インドネシア語のドラフトをもとに深夜まで議論。現地の医師、看護師、保健ボランティア、母親、子どもから大好評。インドネシア・中部ジャワ州・サラティガ市(1994年)

現行のインドネシア版母子手帳

表紙はピンク。
全ページ、カラー印刷。
表紙裏には、「1997年に保健省とJICAが作成した」ことがいまでも印刷されている。
いま年間400万冊以上の母子手帳がインドネシア側の経費で印刷されている。

Katalog Dalam Terbitan. Kementerian Kesehatan RI
Indonesia. Kementerian Kesehatan RI
Buku Kesehatan Ibu dan Anak
Jakarta: Kementerian Kesehatan dan JICA
(Japan International Cooperation Agency),
1997
Judul:
1. MOTHER - CHILD RELATION
2. MATERNAL - CHILD NURSING
3. MATERNAL HEALTH SERVICES



本日の流れ

1. 自己紹介をかねて
インドネシアで保健ボランティアから学んだプライマリヘルスケア (PHC)
2. 日本が「発明」した母子健康手帳
貧しさのなかで生まれた知恵と工夫
3. 母子健康手帳はミラクルです！
海外に広がり、海外から学ぶ
4. SDGs (持続可能な開発目標) を超えて
歴史空間的対話と地球の健康 (プラネタリーヘルス) の世界観

わたしたちの世界を変革する 持続可能な開発のための2030 アジェンダ

Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development
2015年9月 第70回国連総会

- ・17の「持続可能な開発目標 (SDGs)」
- ・169の具体的なターゲットを設定

目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する (外務省仮訳)

Goal 3. Ensure healthy lives and promote well-being for all at all ages

理念

だれひとり取り残されない (No one left behind)

この偉大な共同の旅に乗り出すにあたり、我々は誰も取り残されないことを誓う。

そして我々は、最も遅れているところに第一に手を伸ばすべく努力する。(外務省仮訳)



SDGs目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

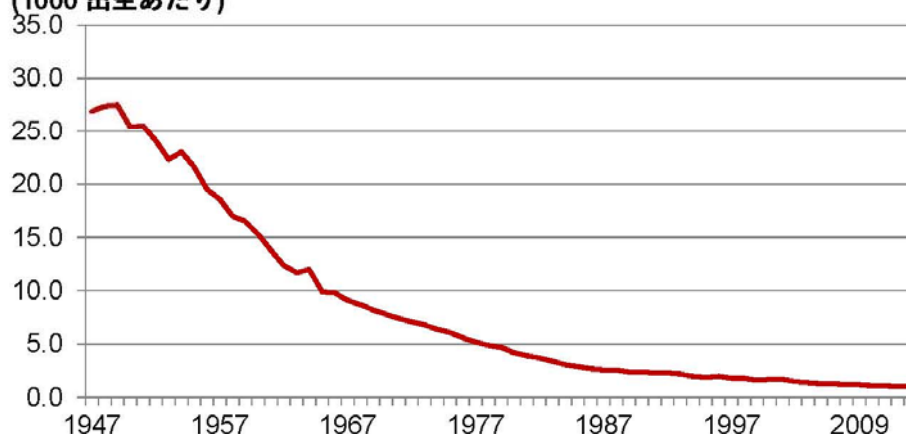
- 1 世界の妊産婦死亡率(出生10万対)70未満に削減
- 2 新生児死亡率12以下、5歳未満児死亡率25以下(ともに出生千対)
- 3 エイズ、結核、マラリア、顧みられない熱帯病の根絶
- 4 非感染性疾患(NCD)による若年死亡率を3分の1に減少させる
- 5 薬物乱用やアルコールなどの乱用の防止・治療
- 6 交通事故による死傷者を半減
- 7 リプロダクティブヘルスの国家戦略・計画への組み入れ
- 8 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成
 - ・質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス
 - ・必須医薬品とワクチンへのアクセス
- 9 有害化学物質、大気・水質・土壌の汚染による死亡・疾病の減少

日本の新生児死亡率の推移

Sources: Ministry of Health, Welfare and Labour, Japan

新生児死亡率(NMR)

(1000 出生あたり)



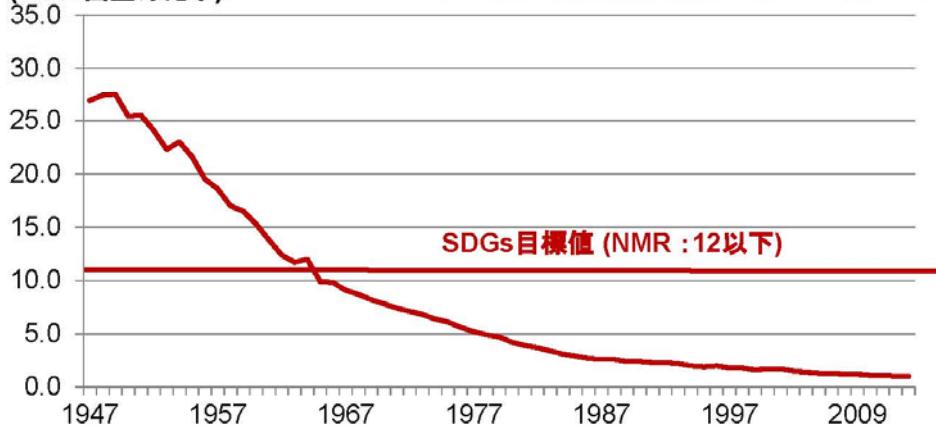
日本の新生児死亡率の推移

Sources: Ministry of Health, Welfare and Labour, Japan

新生児死亡率(NMR)

(1000 出生あたり)

日本の新生児死亡率9.9(1967年)



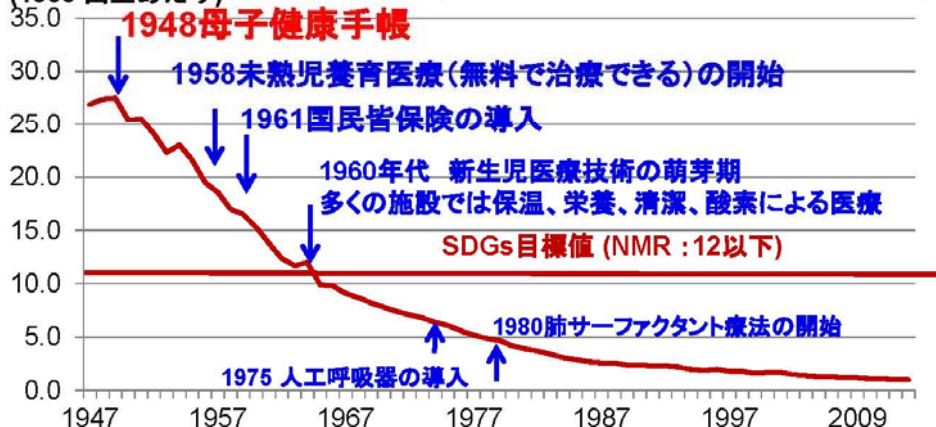
日本の新生児死亡率は高度医療機器の導入以前にSDGsの国際目標を下回っていた

Sources: Ministry of Health, Welfare and Labour, Japan
T. Yamada, K. Yoshitake (2000)

新生児死亡率(NMR)

(1000 出生あたり)

日本の新生児死亡率9.9(1967年)



日本の母子健康手帳の変遷

- 1938年(昭和13年)厚生省設置、母子保護法施行
- 1942年(昭和17年)「妊産婦手帳」開始
- 1947年(昭和22年)厚生省に児童局母子保健課新設
- 1948年(昭和23年)児童福祉法施行、「母子手帳」発行
- 1951年(昭和26年)児童憲章制定
- 1961年(昭和36年)国民皆保険実施、3歳児健康診査開始
- 1966年(昭和41年)母子保健法施行、
「母子手帳」から「母子健康手帳」に名称改称
- 1991年(平成3年)母子保健法改正
母子保健事業(母子手帳発行を含む)も市町村への委譲
- 2000年(平成12年)「健やか親子21」策定
- 2022年(令和4年)母子健康手帳 改正

妊産婦手帳と体力手帳



1942年に厚生省令第35号「妊産婦手帳規程」が公布され、「妊産婦手帳」が作られた。物資の特配の恩恵が付加されていた。急速に普及し、全妊婦の約7割が妊娠の届出を行い妊産婦手帳の交付を受けていた。

妊産婦手帳は、ドイツのムッター・パスをモデルとして開発。「妊産婦の心得」の第一条には「妊娠中ノ養生ニ心ガケテ立派ナ子ヲ生ミオ國ニツクシマセウ」と書かれていた。



1942年に作成された「乳幼児体力手帳」は3歳までの乳幼児に体力検査および保健指導が実施されるはずであった。しかし、戦局激化に伴い事実上交付が停止された地域が多かった。

中村安秀. 日本の発明? 母子手帳の開発の歴史.
日本医史学会誌, 2022;68(3):282-284

母子健康手帳は日本の発明 (1948年:昭和23年)

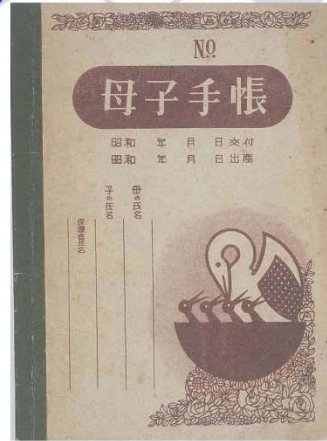
母子手帳が誇る2つの特長

★母と子の健康データがひとまとめ

★家庭で所有

日本の特色

- 「母子保健法」で定められている。
- 妊娠届をすることで、配布される。
- 市区町村ごとに発行。健診や予防接種の記録は厚生労働省が定め全国同じ(省令様式)。それ以外のページは、自治体が自由に編集作成できる(任意記載事項)。



1948年 日本の厚生省(当時)が発行した「母子手帳」
世界で最初に母親と子どもの記録を1冊にまとめた

乳幼児死亡率は高く、感染症が蔓延していた時代に、母子手帳が最初に作られた

1948年の保健医療指標

乳児死亡率(出生千対)

IMR 61.7 /1000 birth

妊産婦死亡率(出産10万対)

MMR 167 /100,000 birth

感染症患者数

結核	530,000
赤痢	49,780
ジフテリア	12,621
ポリオ	3,212

Source: Ministry of Health and Welfare, Japan



新聞売りの少女
(八王子夢美術館資料)

『浮浪児 1945-』
石井光太(新潮文庫)

母と子の命を守るための緊急支援として 母子手帳が開発され、配布された

1948年版の母子手帳は、妊産婦と乳幼児への加配
(特別の配給)のページが30%を占めていた

妊産婦、乳幼児に対して特別の配給をしたときは、配給責任者は必ず月、日、品目等を記入して押印して下さい。

年月日	記 事	責任者氏名	ED
2.27	産科検診		
6.23	産科検診		
7.18	産科検診		
8.11	産科検診		
8.19	産科検診		
9.19	産科検診		
10.4	産科検診		
10.27	産科検診		
11.14	産科検診		
12.20	産科検診		
12.21	産科検診		
2.2	産科検診		
2.10	産科検診		

2.14 穀類 34
2.14 " 洋粉 300g
3.22 3月 砂糖 300g
6.2 産科検診 300g

←衣料給付
←砂糖
←ミルク 7ポンド

本日の流れ

1. 自己紹介をかねて
インドネシアで保健ボランティアから学んだプライマリヘルスケア (PHC)
2. 日本が「発明」した母子健康手帳
貧しさのなかで生まれた知恵と工夫
3. 母子健康手帳はミラクルです！
海外に広がり、海外から学ぶ
4. SDGs (持続可能な開発目標) を超えて
歴史空間的対話と地球の健康 (プラネタリーヘルス) の世界観

母子手帳はミラクルだ！

ミリアム・ウェレ博士(2008年:第1回野口英世アフリカ賞受賞)
ナイロビ大学医学部長や国連人口基金エチオピア事務所所長を歴任。



(外務省と吉本興業の公式YouTubeチャンネル) 『フロントランナー～世界の未来を作る日本人たち～』

芥川賞作家のピース・又吉直樹さんがナビゲーター。

特別対談では、又吉さんも自分の母子手帳を持参し、和気あいあいとした雰囲気。

「手帳にメモを取る、むつかしいことではないが、それがいかに有効なのか」

「貧しいなかで乗り切るための知恵が母子手帳、グッとくるものがありますね」

【3分まとめ】 URL: https://www.youtube.com/watch?v=Ukavyx_kU4Q

【特別対談】 URL: <https://www.youtube.com/watch?v=yTTUHafuqY0>



各国の母子健康手帳の比較

国名	日本	インドネシア	タイ	オランダ	パレスチナ	東ティモール	フィリピン	アンゴラ	ラオス
開始年	1948	1994	1885	1980(?)	2007	2004	2007	2017	1995
現行版発行年	2012	2017	2018	2006	2015	2016	2013	2019	2018
発行者	厚生労働省	保健省	保健省	アムステルダム保健局	保健省、UNRWA、ユニセフ	保健省、ユニセフ	保健省	保健省	保健省
ページ数	97	89	80	80	58	97	97	34	30
サイズ(mm)	105x150(標準)	150 x 235	147 x 212	150 x 212	118 x 164	150 x 215	141 x 218	150x210	152x212
カラー版	数ページのみ	全ページ	全ページ	2色刷り	2色刷り、カラー(14頁のみ)	全ページ	全ページ	全ページ	全ページ
表紙	指定なし	母親、父親、子ども	母親、父親、子ども(3人)	母親、父親、子どもなど	母親、父親、子ども	母親、父親、子ども	母親、父親、子ども	母親、父親、子ども	母親、子ども
妊娠中記録	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
出産時記録	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
新生児期記録	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
乳幼児健診記録	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
予防接種記録	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
成長曲線(身長・体重)	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
妊娠中ケア	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
育児ケア	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
栄養情報提供	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり
口腔保健情報提供	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし
家族計画情報提供	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし

各国の母子健康手帳の比較(まとめ)

ページ数

(多くは、80-100ページくらい)

カラー・ページ

(全ページ・カラー印刷が多い)

すべての母子手帳は、妊娠・出産・小児の成長・予防接種記録を含む

他国の母子手帳にあって、日本の母子手帳にないものは何ですか？ (小学生からの質問)

ピルやコンドームなど家族計画に関する情報提供

母子健康手帳の開発と普及に関するWMA声明 世界医師会(WMA)レイキャビク総会(2018年10月)で採択

1 継続ケアとヘルスプロモーション

「母子手帳またはそれと同等のもの(以下、母子手帳)」は、母、新生児および子どもの継続性ケアを改善し、かつヘルスプロモーションにも役立つ重要なツール。

2 だれひとり取り残さない

WMAは、医師会と医療専門職が、母子手帳を利用するように勧告する。SDGsにあるように、誰一人取り残されないよう、特に非識字者、移民家族、難民、少数民族、行政サービスが十分届かない人々や遠隔地の人々のためにもこの手帳や同等のものが使われるべきである。

3 プライバシー保護

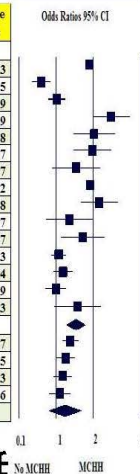
母子手帳は、母、新生児、および子どもの健康と福祉を向上させるためにのみ使用されるべき。学校の入学手続きの際に使用すべきではない。

4 評価研究

母子手帳の効果を評価するための研究を推進すべき。

メタ分析 母子手帳と妊娠

No	Study Name	Odds	Lower Limit	Upper Limit	Z-value	P-Value	Relative weight
1	Knowledge ANC Visit	1.86	1.59	2.18	7.61	0.00	8.03
2	Knowledge Mother TT	0.76	0.63	0.91	-2.96	0.00	7.85
3	Mothers who were able to tell any danger sign during pregnancy	1.01	0.86	1.19	0.14	0.89	7.99
4	Risk factor during pregnancy	2.80	1.97	3.98	5.77	0.00	6.29
5	Pregnant woman should consult a health care more than three time during pregnancy	2.04	1.38	3.01	3.56	0.00	5.88
6	Mothers should consume more food during her pregnancy	1.97	1.37	2.83	3.66	0.00	6.17
7	Health personnel should provide prenatal care	1.46	0.93	2.31	1.63	0.10	5.27
8	First prenatal consultation should be done during the first semester of pregnancy	1.89	1.31	2.73	3.40	0.00	6.12
9	Complication during pregnancy/delivery	2.24	1.58	3.18	4.51	0.00	6.28
10	Pregnant woman needs tetanus toxoid immunization	1.29	0.82	2.01	1.11	0.27	5.37
11	Additional iron sources are needed during pregnancy	1.65	1.09	2.50	2.37	0.02	5.67
12	Mother's perception on her knowledge on pregnancy risk factors	1.05	0.91	1.21	0.67	0.50	8.13
13	Knowledge on appropriate time for he first antenatal care	1.14	0.95	1.37	1.38	0.17	7.84
14	Knowledge of safe birth attendance	1.00	0.81	1.22	-0.04	0.97	7.69
15	Important of vitamin A supplementation	1.49	0.96	2.32	1.79	0.07	5.43
	Knowledge Sub Total	1.44	1.22	1.70	4.26	0.00	
16	Practice ANC Visit	1.31	1.11	1.53	3.28	0.00	25.57
17	Practice Mothers TT	1.20	1.00	1.43	1.95	0.05	25.05
18	Antenatal care attendance	1.13	0.94	1.36	1.32	0.19	25.03
19	History of antenatal care during the last pregnancy	1.07	0.87	1.32	0.65	0.52	24.36
	Practice Sub total	1.17	0.87	1.58	1.05	0.29	



妊娠中に母子手帳を使った母親は、使わなかった母親と比較して妊娠中の保健医療にかんする知識レベルが向上した (OR 1.44, 95% CI: 1.22-1.70)。強い有意差があったもの: **妊娠中の健診に関する知識**(OR 1.86, 95% CI: 1.59-2.18), **妊娠中に多くの食べものを摂取すること** (OR 1.97, 95% CI: 1.37-2.83)。

Baequni, Nakamura Y.(2012) Journal of International Health

母子健康手帳の効果に関する システマティックレビュー

西村悦子、大田えりか、當山紀子
「母子健康手帳に関する国内外の文献レビューに関する研究」
厚生労働科学研究費補助金 分担研究報告書

1次スクリーニングされた1,430件の論文から、7件のRCTが本レビューに含まれた。この7件のRCTの研究には、乳児のいる母親と妊婦を合わせた2,643人が参加していた。

介入群の女性は、**妊婦健診(6回以上)を受診する確率が19%高く**(RR 1.19、95%CI 1.09~1.30、I²=47%; 2研究; 955人の女性; エビデンスの確実性は「中程度」)、**出産時に医療従事者による介助を受ける割合は13%高かった**(RR 1.13、95%CI 1.04~1.24、I²=0%; 2研究; 1094人の女性; エビデンスの確実性「低い」)。

早期母乳育児を実践するかどうかについては、介入群の方に統計的に有意な効果があった。また、介入群の方が、妊婦健診時の妊婦の自律性、医療従事者とのより良いコミュニケーション、そして家族からの支援がより高い結果となった。

Etsuko Nishimura, Md Obaidur Rahman, Erika Ota, Noriko Toyama, Yasuhide Nakamura. (2023) Children. 10. 1-17, 2023

トロント宣言

第13回母子手帳国際会議 (カナダ・トロント: 2022年8月)

DEI(Diversity, Equity, and Inclusion)の原則を保健医療ケアに取り入れる母子手帳の新しい価値を見出したのは、トロント大学の大学院生グループだった!

多様性: ボトムアップのアプローチにより、文化的配慮のあるサービスを提供する。

公平性: 十分なサービスを受けていない人々に、質の高いケアへのアクセスを改善する。

包摂性: 低出生体重児、発達障害など特定のニーズに対応した医療サービスを提供する。



第13回母子手帳国際会議の事務局運営は、大阪大学でPh.Dを取得したDr. シャフィ・バイヨンとトロント大学院生だった。(カナダ・トロント)

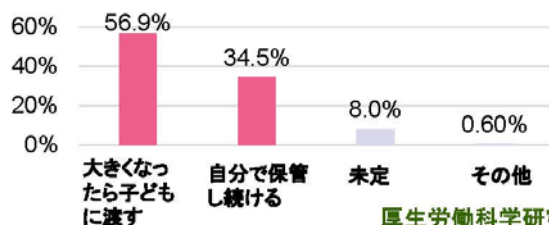
母子健康手帳の利活用に関する横断的研究 (渡邊洋子、當山紀子、小松法子、中村安秀ら)

乳幼児集団健診の対象者(n=313)

あなた自身の母子手帳を保管していますか？



利用年齢が終わったら、母子手帳をどうしますか？



厚生労働科学研究費補助金 (20DA1005)
(2020—22年度、研究代表者：中村安秀)

提言：「だれひとり取り残されない」母子手帳のあり方

(1) 母子保健に関するオールインワンのセルフケア情報の宝庫

母子手帳がとても役に立った(49.5%)

自身の母子手帳を保管している(87.5%)

・最低限の情報を過不足なく集約している母子手帳の意義

・情報過多の時代：多くの情報を提供することではなく、信頼できる最低限の情報を適切に届ける役割

ページ数を減らしてほしい人は33.2%、

一方、増やしてほしいはわずか4.2%

「だれひとり取り残されない」母子手帳のあり方(2)

(2) 母子手帳はだれのものか？

・母子手帳を新たに導入する国では、「母子手帳は誰のものか？」という問いかけから事業が開始する。

・子どもの視点から見れば、母子健康手帳は胎児時代からの健康記録であり、自分自身の成育史である。

母子手帳はだれのものだと思いますか？(n=311)

- ・こどものもの(63.9%)
- ・母親 (23.6%)
- ・家 (8.3%)
- ・その他 (1.8%)(母と子、家族など)

母子健康手帳の利活用に関する横断的研究
(渡邊洋子、嵩山紀子、小松法子、中村安秀ら)

子どもファーストのベトナムの母子手帳

表紙には、QRコード

あとがきに「子どもたちへのメッセージ」



この母子健康手帳を開いてみると、あなたがお母さんのお腹にいるときから学校に行くまでの間にお父さん、お母さん、および医療スタッフの人達を書いた情報を読むことができますよ。

この母子健康手帳には、ベトナムのすべての子ども達と同じように、医療スタッフと社会、家族があなたをまもってきたすべての情報が書かれています。

すべての人たちは、あなたが生まれてからとても元気にすこし健やかに成長して、幸せで豊かに発展したベトナムの国を作ることを心から願っています。

保健省 母子保健局

第9回母子手帳国際会議(カメルーン共和国)



背景

母子手帳国際会議の開会式に、8名の大員・副大員が臨席した。(2015年)。

メッセージ

カメルーンは世界ではじめて英語・仏語のバイリンガル母子手帳を作った。産婦人科医のグレース・アラケさんが、日本研修中に母子手帳に触れたことが契機。

「長崎での研修ではじめて母子手帳の存在を知ったことが、私の人生を変えました！」

学び

女性の農林大臣によると、女性のためのプロジェクトを企画するが、出産で命を落とす女性、出産後体調を崩し、活動を継続できない女性が少なくない。

「女性のいのちを守ってくれる母子手帳に期待しています！」

名前は母子手帳だけど、 中身はお父さんが活躍

Kenya - Care for Child Development

6 MONTHS UP TO 9 MONTHS	9 MONTHS UP TO 12 MONTHS	12 MONTHS UP TO 2 YEARS	2 YEARS AND OLDER
<p>Give your child clean, safe household things to handle, bang and drop.</p> <p>Examples of play items: Containers with lids, metal pot and spoon.</p> 	<p>Hide an attractive item for the child under a cloth or box.</p> <p>See if the child can look for it.</p> <p>Play peek-a-boo.</p> 	<p>Give your child things to stack up and to put into containers and take out.</p> <p>Examples of play items: Nesting and stacking objects, containers and pegs.</p> 	<p>Help your child count, name and compare things.</p> <p>Help your child to make simple play items.</p> <p>Examples of play items: Balls and dolls and cans.</p> 
<p>Respond to your child's sounds and interests.</p> <p>Call the child's name and see how your child responds.</p> 	<p>Tell your child the names of things in their environment, such as items, people and animals.</p> <p>Show your child how to say things with hands, like "bye-bye".</p> 	<p>Ask your child simple questions.</p> <p>Respond to your child's attempts to talk.</p> <p>Show and talk about nature, people and things with your child.</p> 	<p>Encourage your child to talk and answer your child's questions.</p> <p>Tell your child stories, sing songs and play games together.</p> <p>Examples of play items: Simple books with pictures, dolls, ball and toy cars.</p> 

ケニア: 子どもの発達

Daily care during pregnancy

Protect yourself and baby from malaria by using insecticide treated bednets especially in Malaria endemic areas.



Sleep at least 1-2 hours during the day preferably on your left side, to have a healthy pregnancy.



Do not take any medicines without health care provider advice.

Avoid heavy lifting for the safety of your-self and your baby.




Avoid taking Narcotics, tobacco, hashish, opium, snuff and cigarette smoking.



アフガニスタン: 妊娠中の日常のケア

(3) 海外ですすむデジタル化

GroeiGids (Growth Guide)

デジタルと共存するオランダ版母子健康手帳

アムステルダム: 7分冊の母子健康手帳

アナログとデジタルの組み合わせ

専門家による母子保健サービスと、
母子手帳による手書きの記録、
アプリやWEBページを使った情報発信を
組み合わせ、多様化するニーズに対応。



障がい児やマイノリティへの温かなまなざしをもった情報の提供

ダウン症や低出生体重児の発育曲線をホームページ上にアップ
(紙媒体の母子手帳では健常児の発育曲線のみ)

双方向のテーラーメイドの保健サービス

アプリで毎月2回ずつ、必要な情報を母親に提供

ニーズに即応できる編集委員会の体制

ニーズに合わせて毎年のように改訂を行う

中村安秀. オランダの母子健康手帳に学ぶ. 助産師, 2017;71(3):18-20

タイの母子手帳の デジタル化



最新版の母子手帳の表紙は、子どもが3人に増えた(タイでも少子化は深刻である)。

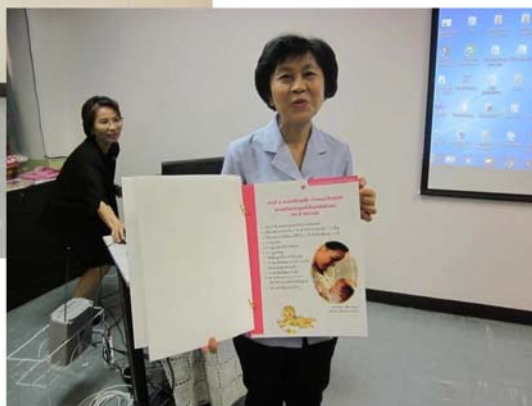
80ページのすべてがカラー印刷。タイで子どもを産むと決意した女性に贈る冊子に、労力と資金は惜しまない。

最後のページには、QRコード。ダウンロードすれば、動画で妊婦健診や性感染症の予防などの情報が得られる。

大判の母子手帳で健康教育



タイ版母子手帳(ピンク・ブック)の手作り紙芝居(フリップ・チャート)を使って、家族に説明する。



二刀流のすすめ (WHY NOT BOTH?)

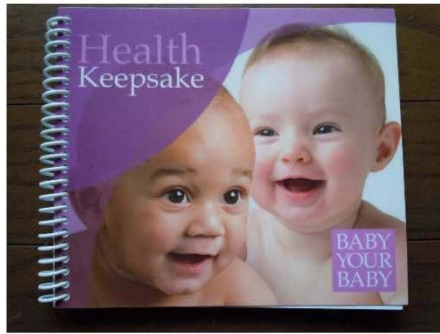
紙の母子手帳	デジタル母子手帳
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠したらだれでももらえる。 ・家庭で保管できる。 ・母と子の医療記録を自分で管理できる 	
<ul style="list-style-type: none"> ・家族がみることができる ・家族が書き込むことができる ・成人した子どもに直接手渡すことができる ・異なる職種、異なる機関で健康記録を入力できる ・60年以上も大切に保管され、親が死亡しても残る(日本での経験) 	<ul style="list-style-type: none"> ・破損、紛失したときもデータの複製ができる ・最新の健康情報に上書きすることができる ・映像や音声を使うことにより、特別のニーズのある母や子どもに情報伝達できる ・IoT(Internet of Things)を活用することができる

(4) 多様性・公平性・包摂(DEI)を実現する母子手帳

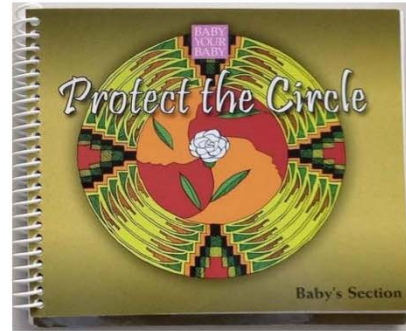
・世界各国で、外国人や少数民族を対象とした母子手帳を開発している国は、日本、オランダ、韓国、タイ、ユタ州などに限られている。日本は、母子衛生研究会が発行している外国語・日本語併記の母子手帳は10言語にのぼる。世界でも最も移民にやさしい母子手帳システムを維持している。

・母語など、養育者が自信を持って子どもに語りかけられることばを使うことの大切さを多文化・多民族家族に届ける必要がある。

民族や文化に配慮する母子手帳 (アメリカ合衆国・ユタ州)



アメリカ合衆国のユタ州では、「親から子どもへの思い出の品」として母子健康手帳をはじめた



ユタ州に住むアメリカ先住民の人たちのために、子どもの写真を使わない表紙の母子健康手帳を作った。

外国語版の 母子健康手帳 (在住外国人や海外 に行く日本人の家族 にも活用されている)



母子衛生研究会より日本語と併記された外国語版母子健康手帳が発行された(10カ国)

(英語、ハングル、中国語、タイ語、インドネシア語、タガログ語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、ネパール語)

最初に作ったのは、東京都の行政。著作権フリーにしたため、全国に普及した。

中村安秀, 田村正徳, KARL KH CHE, 森井真理子, 加藤順子, 遠藤香代子, 長野みさ子, 平山宗宏, 外国語版母子健康手帳作成の試み, 第39回日本小児保健学会(松江) 1992年

母子保健推進会議のホームページから、2019年現在の母子手帳およびサブリーフレットが10か国語でダウンロードできる
<http://bosui.or.jp/research01.html>

「ふたご手帖」と「+Happy しあわせのたね」



多胎の妊娠・出産・育児の情報が書かれている「ふたご手帖」と、育児日誌、予防接種の記録などの「記録ノート」がセット。市区町村で作成・配布。



ダウン症やその他の染色体が起因による障がいのある子どもの家族が前向きに子育てできるように優しく寄り添い、大人になるまでの成長過程を記録していく実用的な手帳。日本ダウン症協会から2017年に正式に配布開始。

点字版母子健康手帳

視覚障害のある保護者のための点字版母子健康手帳(日本家族計画協会発行)

特製リング製本に点字印字され、厚さが8cmあり非常に重い。

経費:各市町村から無料配布

マルチメディアデイジー版母子健康手帳(日本家族計画協会発行)

パソコンなどで読むことや聞くことができる電子図書。視覚障害だけでなく、学習障害や発達障害のある人にも、内容の理解の助けとなる。



日本家族計画協会. 6か国語版・点字版母子健康手帳・マルチメディアデイジー版母子健康手帳

<https://www.jfpa.or.jp/topics/2021/001033.html>

知的障害のある妊産婦への対応

「知的障害のある妊産婦さんへの対応
ハンドブック」(杉浦絹子、藤澤和子)

- ・知的障害のある母親にとって、母子保健や医学の専門用語の多くの語彙が難しく、理解できていない。
- ・任意様式：厚生労働省の作成例のままでは利用しにくい
- ・知的障害のある妊産婦にわかりやすい表現の具体的を例示
- ・母子手帳の内容をスマホやパソコンにダウンロードしたものを、読み上げ機能を使い視聴することにより、理解が高まることもある。

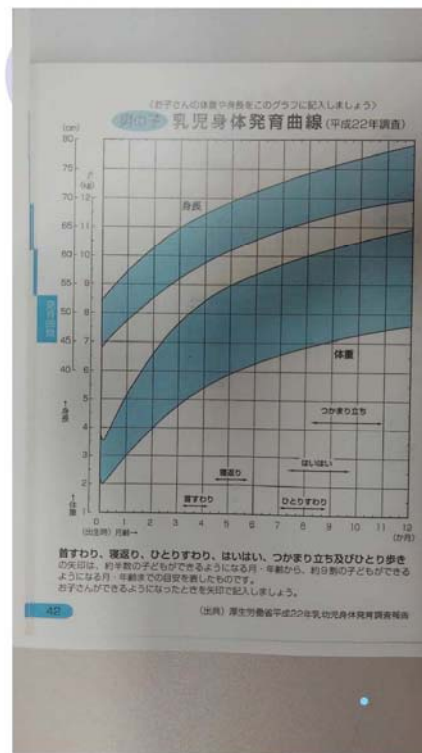
<http://zen-iku.jp/wp-content/uploads/2020/12/201228handbook.pdf>



だれひとり取り残さない母子保健が本当に実現しているのだろうか？

現行の母子手帳の体重発育曲線の目盛りは1kgから始まる。超低出生体重児の母親は既存の母子手帳を見ると、自分の子どもの存在を否定されたような気になるという。

低出生体重児の親の83%が、母子手帳の内容に、「不快な気持ちになったことがある」と回答した。



体重増加曲線を家族が手にする意味

David Morley氏(1923-2009)

Innovator: Growth Chart

(成長曲線の改革者)

1970年代「Road to health」曲線
子どもの体重を定期的に測定し、
成長曲線を親が手にすることで
栄養失調の早期発見につなげた。



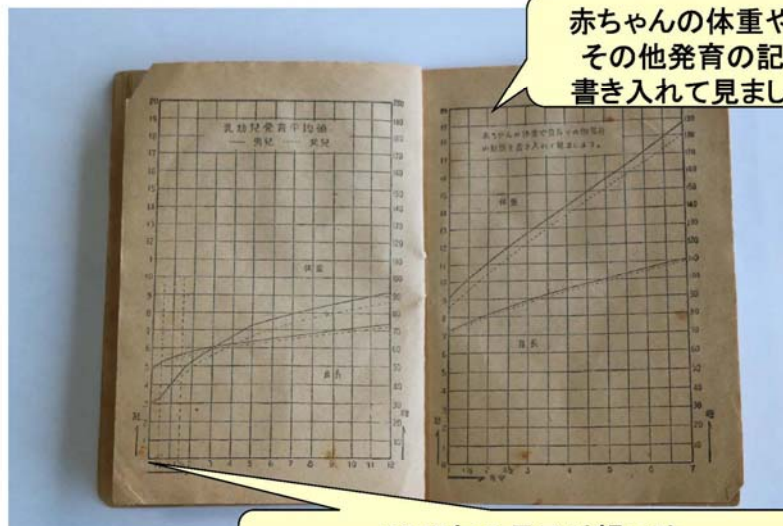
その後、成長曲線は子どもの健康の必須アイテムになった。

・誰を対象とした調査による成長曲線を使うのか？

ハーバード標準曲線 (Harvard Standards)

WHO小児成長基準 (WHO Child Growth Standards)

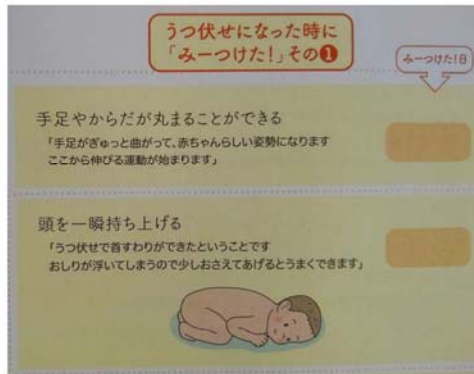
日本の母子手帳では 1948年から成長曲線が使われていた！



赤ちゃんの体重や身長
その他発育の記録を
書き入れて見ましょう。

1948年の母子手帳では、
体重身長が目盛は、0kg, 0cmから始まっている

画期的なリトルベビーハンドブックの視座 DEI(多様性、公平性、包摂)



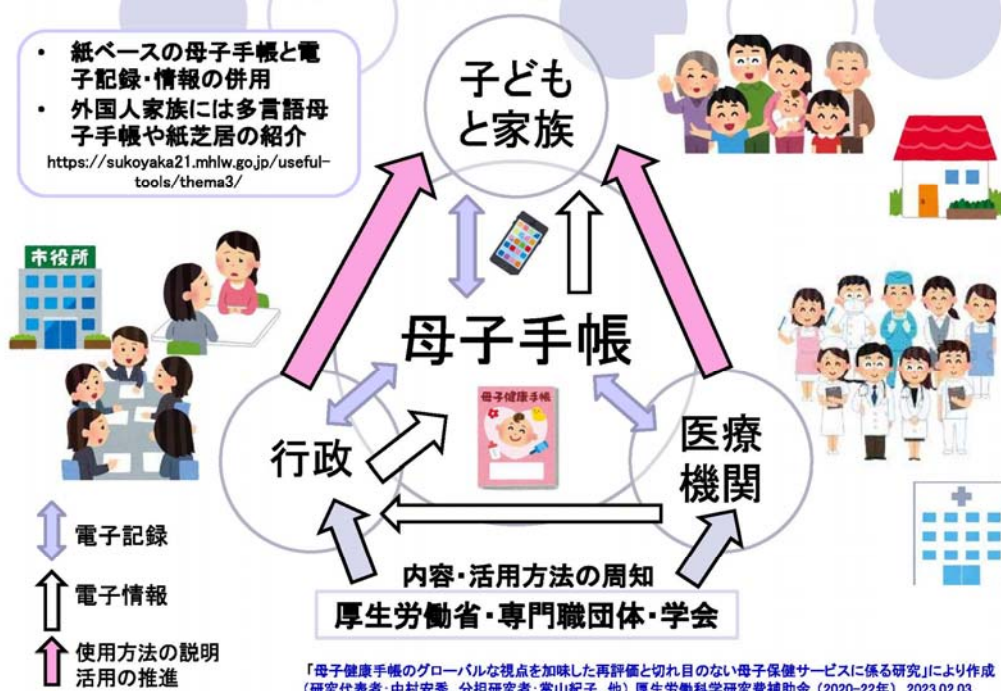
静岡県リトルベビーハンドブック

(英語版など多言語版もある)

https://static.shizuoka-ebooks.jp/actibook_data/se2004037/HTML5/pc.html#page/1

1. 発達の小さな段階をていねいに記録できる
「頭を一瞬持ち上げる」「寝返りをして手が抜ける」
2. 赤ちゃん和家人の「初めて」を記録できる
「初めて赤ちゃんの声を聞いた日」「初めて赤ちゃんを抱っこした日」
3. 先輩ママやパパからの温かなメッセージ

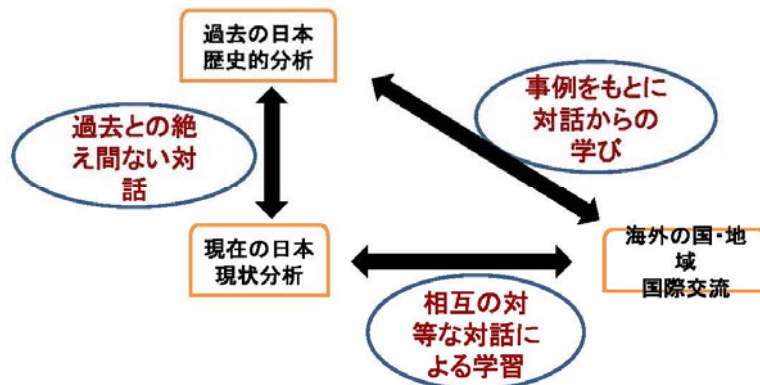
更なる母子健康手帳の活用に向けて



本日の流れ

1. 自己紹介をかねて
インドネシアで保健ボランティアから学んだプライマリヘルスケア (PHC)
2. 日本が「発明」した母子健康手帳
貧しさのなかで生まれた知恵と工夫
3. 母子健康手帳はミラクルです！
海外に広がり、海外から学ぶ
4. **SDGs (持続可能な開発目標) を超えて**
歴史空間的対話と地球の健康 (プラネタリーヘルス) の世界観

ヘンリー・カーは「歴史とは現在と過去との絶え間ない対話である」と看破した (『歴史とは何か』(清水幾太郎訳) 岩波新書)。現在の日本という視点から過去を振り返り対話を繰り返し、海外という同時代的に相互学習しうる視座を持ち込むことにより、成功事例や失敗からの学びが生じ、日本の過去を複眼視することができる。



歴史的空間的対話モデル図

中村安秀(2018)『地域保健の原点を探る』を改変

「世界保健デー2022」

(2022年4月7日)

Our Planet, Our Health

(わたしたちの地球、わたしたちの健康)

新型コロナウイルス感染症が教えてくれたこと

- ・感染症に国境はない
- ・新興感染症が地球規模で大流行する可能性はある
- ・あまりにも性急にヒトの健康だけを追い続けてきた



80億人の人類だけを対象とした保健医療には限界。気候変動や生物多様性に関心を寄せ、家畜、野生動物、昆虫、植物など地球上の生き物すべての健康に配慮したうえで、ヒトの健康を考える視点が必要不可欠になろう！



Planetary Health: a new science for exceptional action

プラネタリーヘルス: 既存の枠を超えた行動に向かう新しい科学

Horton R.: Planetary health: a new science for exceptional action. the Lancet 386:1921-22, 2015

ウェンデル・ベリー

(Wendell Berry: 1934年生)

農業者、詩人、哲学者: アメリカ合衆国

「わたしたちは、自分にとって良いことが世界にとってもいいのだという前提で生きてきた。私たちはまちがっていた。生き方を変えなければならぬ、仮定を逆転させてみよう。世界にとって良いことは、私たちにとってもいいことなのだ。」



The 14th International Conference on MCH Handbook in Manila (February 15-17, 2024)

Chair:

Dr. Calvin de los Reyes
(University of the Philippines)

Hybrid (Online and Onsite)

Conference Theme:

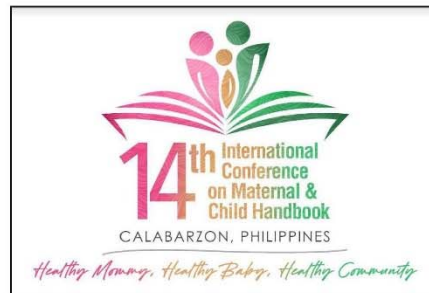
Healthy Mommy, Healthy Baby, Healthy Community

Organizing Committee:

Department of Health, Philippines

University of the Philippines

International Committee on MCH Handbook



Take Home Note

- 1 母子手帳は、戦後の物資のない時代の創意と工夫による「発明」であった。あたりまえの存在になると、ありがたさを実感できない(先人が残した宝物を、次世代につなぐのが私たちの役割)。
- 2 母子手帳はDEI(多様性、公平性、包摂)の原則を保健医療ケアに取り入れる。だれひとり取り残さないリトルベビーハンドブック(LBH)が世界に広がってほしい。
- 3 歴史的空間的視座に基づき長期的な未来への展望を持つこと。ことし母子手帳を手にする赤ちゃんが、77歳になれば2100年。プラネタリーヘルス(地球の健康)に留意して、22世紀にも通用する母子手帳を創造していきたい！

ご清聴ありがとうございました！



世界の子どもが自分の母子手帳を手にする日まで！
中村安秀 (president@japan-who.or.jp)